

資料 2 試行アンケート調査結果

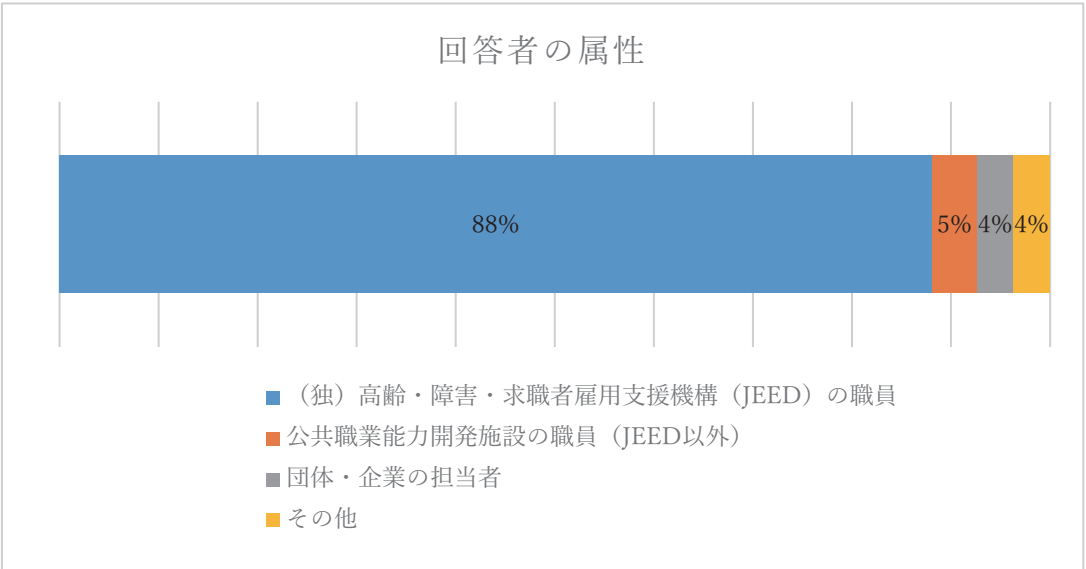
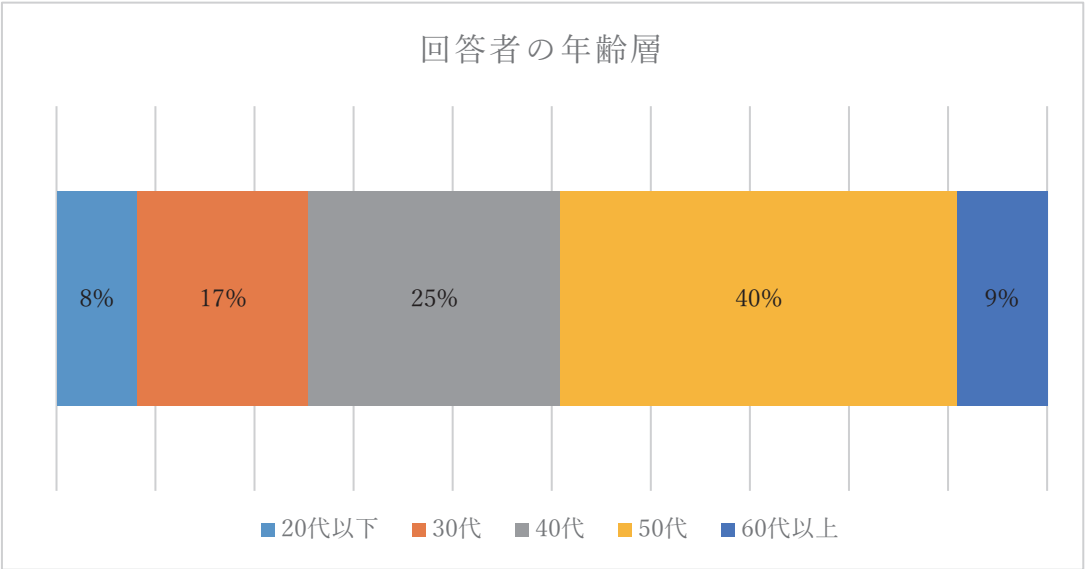
試行アンケート調査結果

回答期間：令和6年9月17日～10月18日（機構職員）

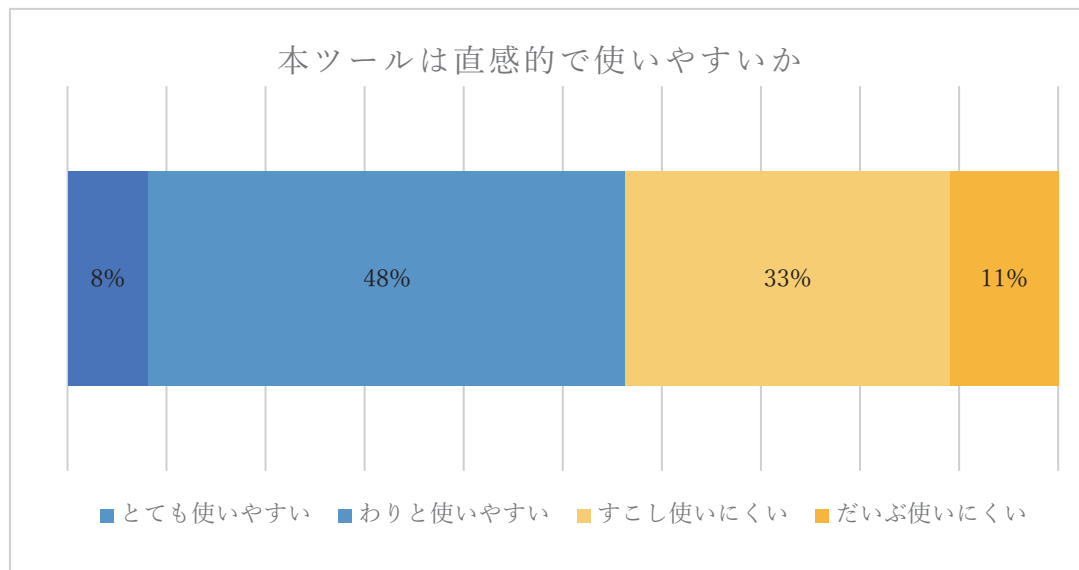
令和6年9月17日～11月29日（機構職員以外）

回答者数：110（機構職員：96、機構職員以外：14）

1. 回答者の属性について



2. ツールについて



「すこし使いにくい」、「だいぶ使いにくい」と回答された主な自由記述

1. 操作・機能に関する問題

職務分析表の操作が分かりづらい

ドラッグ&ドロップができない

操作ガイドやチュートリアルが不足している

スマートフォンで表示した際のレイアウトが見づらい

2. AI の使い方・機能に関する問題

AI の提案が適切でない、使い方が分からない

3. 全体像・前提知識の不足

全体像がつかみにくい、前提知識が必要

体系がイメージしにくい

4. 操作や選択肢に関する不便さ

選択肢が多すぎて選ぶのが難しい

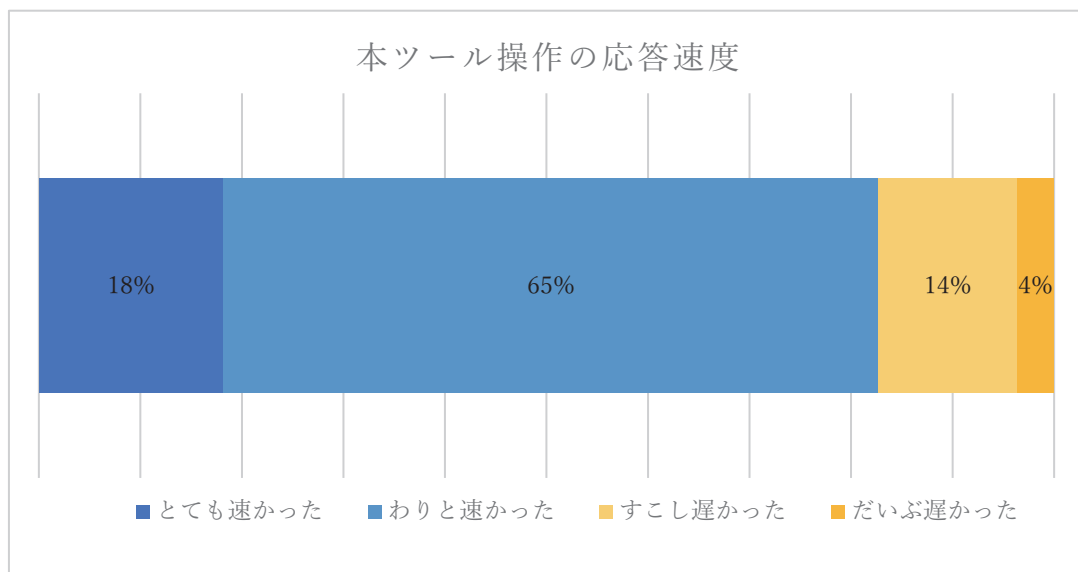
操作が複雑

メニューバーの色がわかりにくい

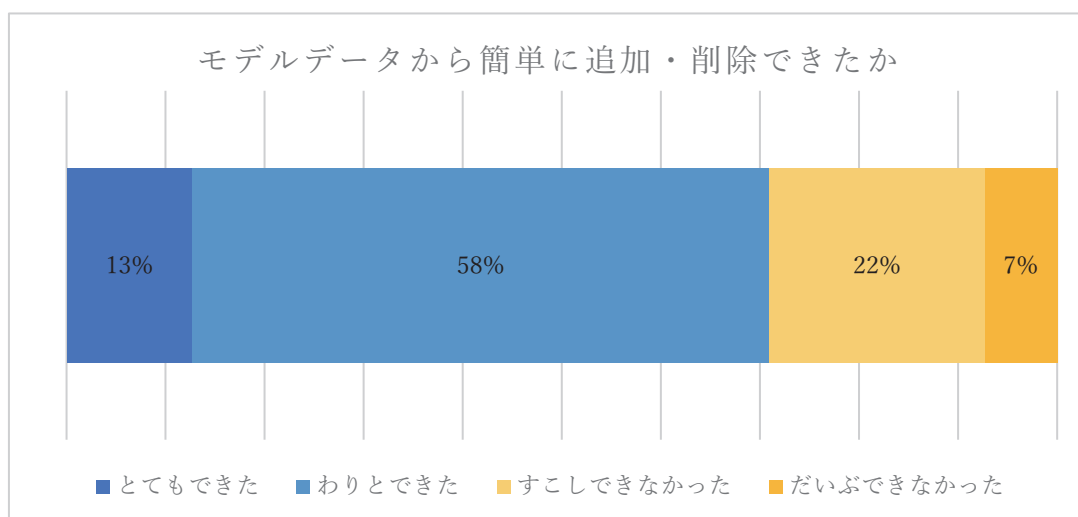
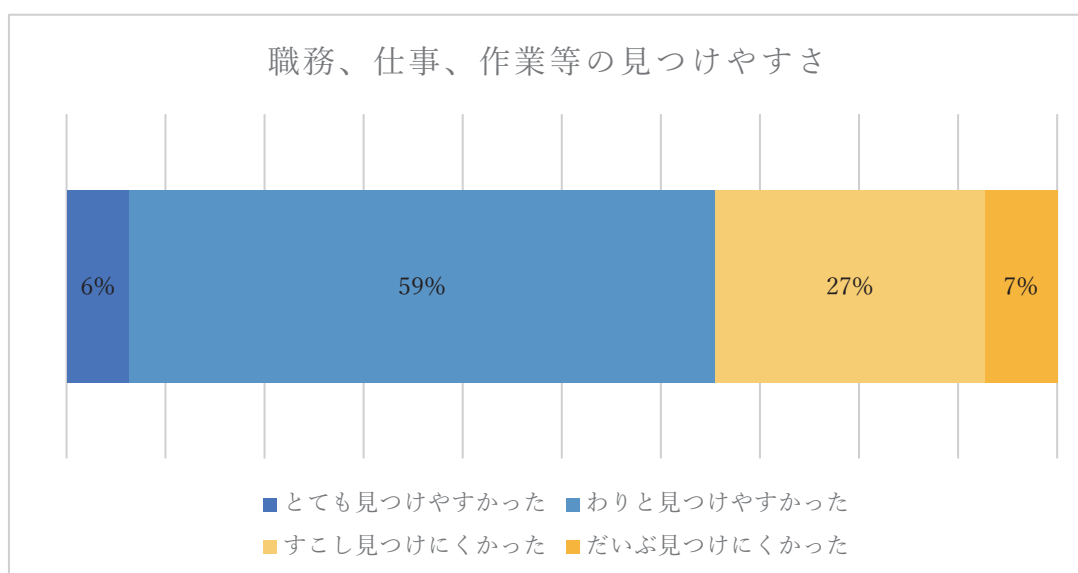
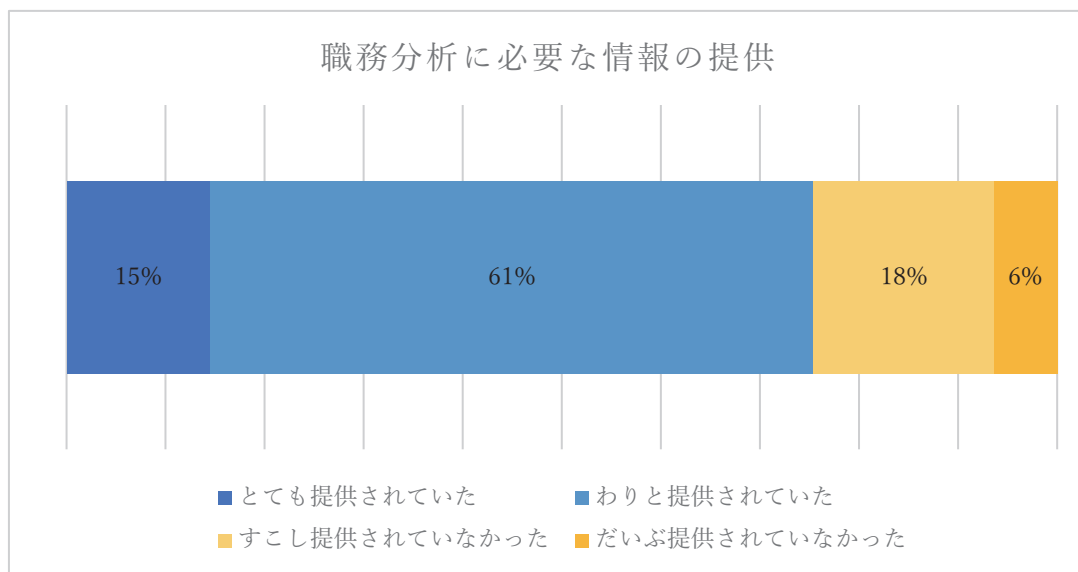
5. エラー・不具合に関する問題

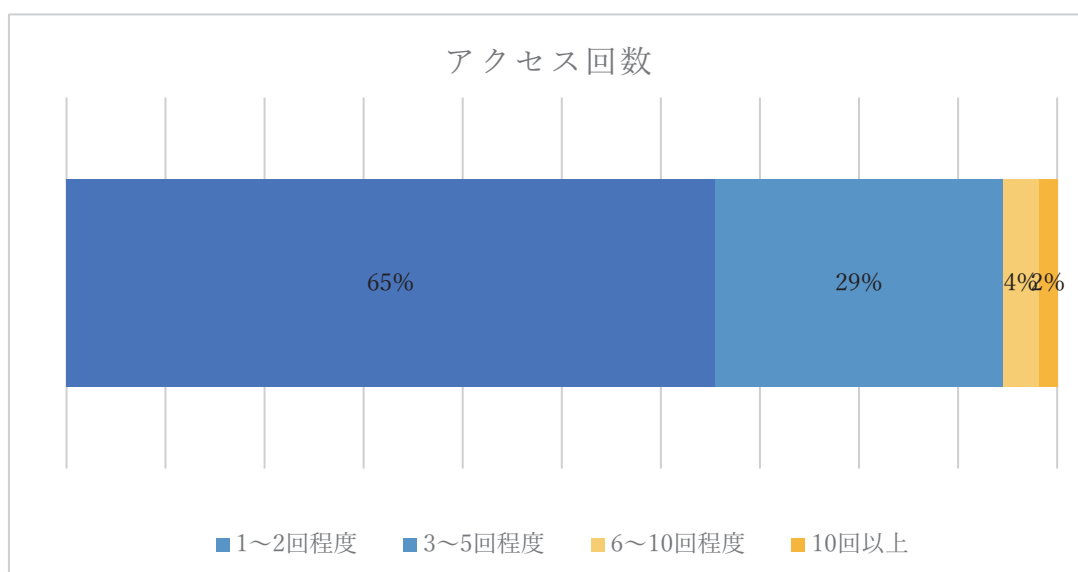
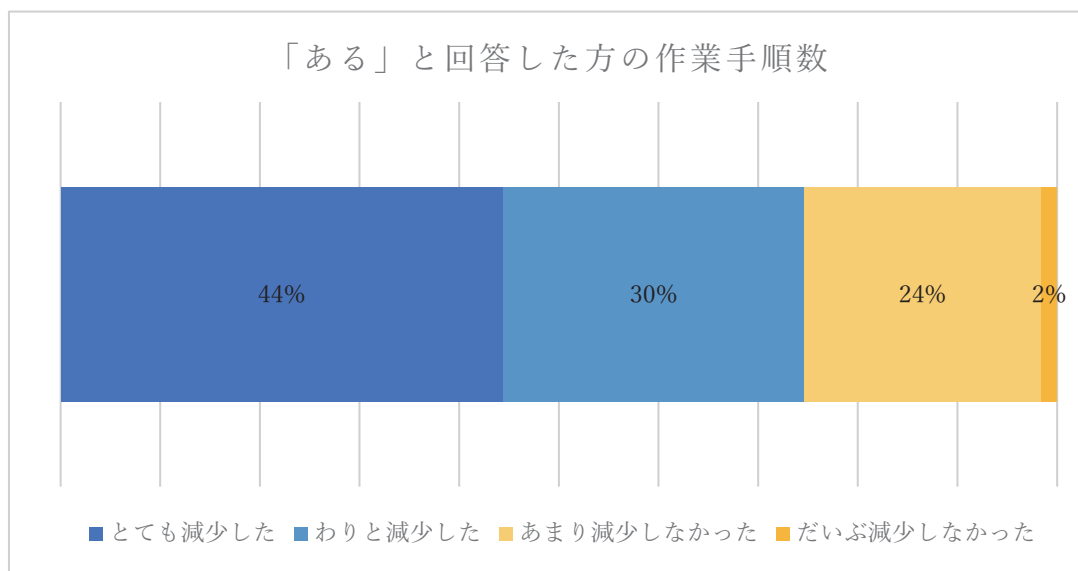
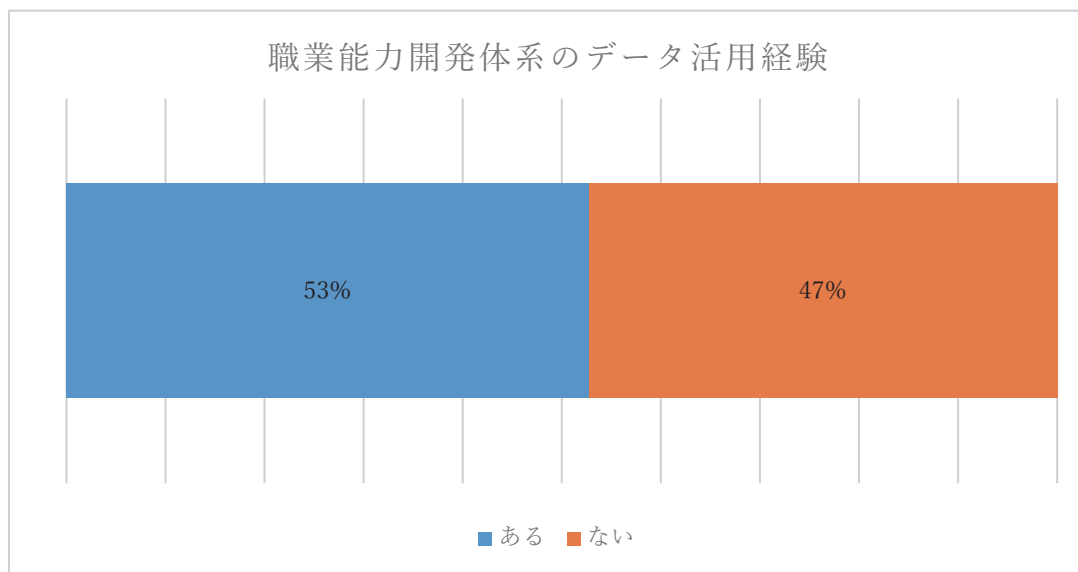
エラーの解決方法がわからない

保存や修正ができない不具合がある

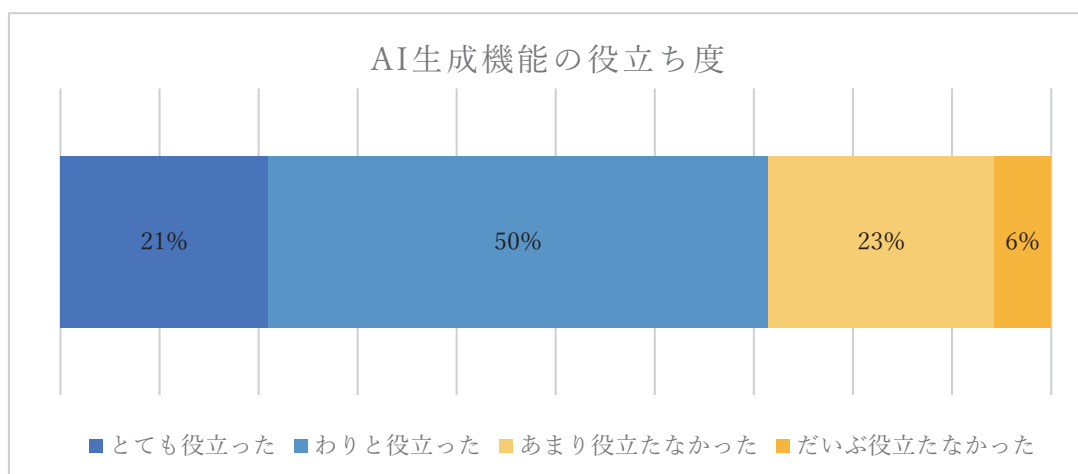
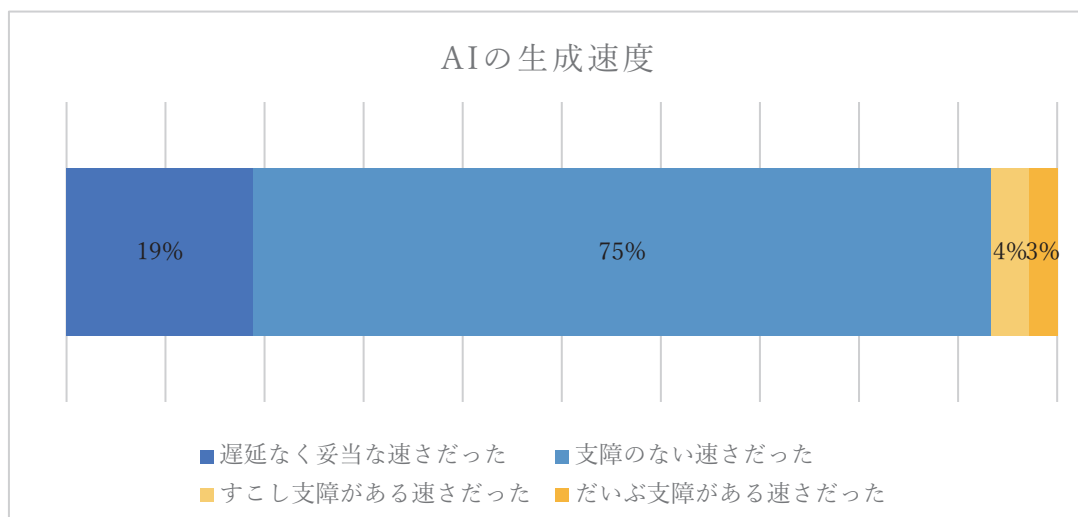
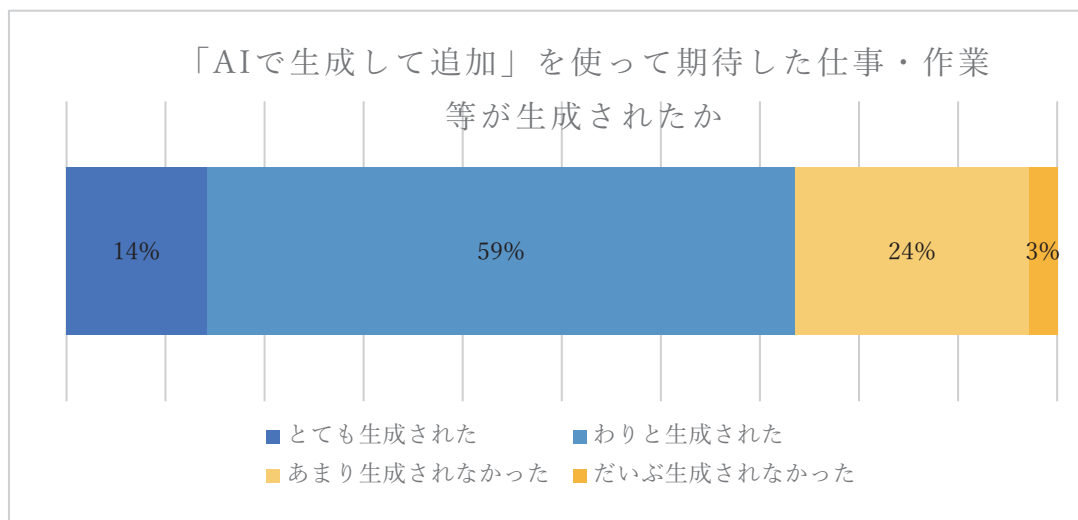


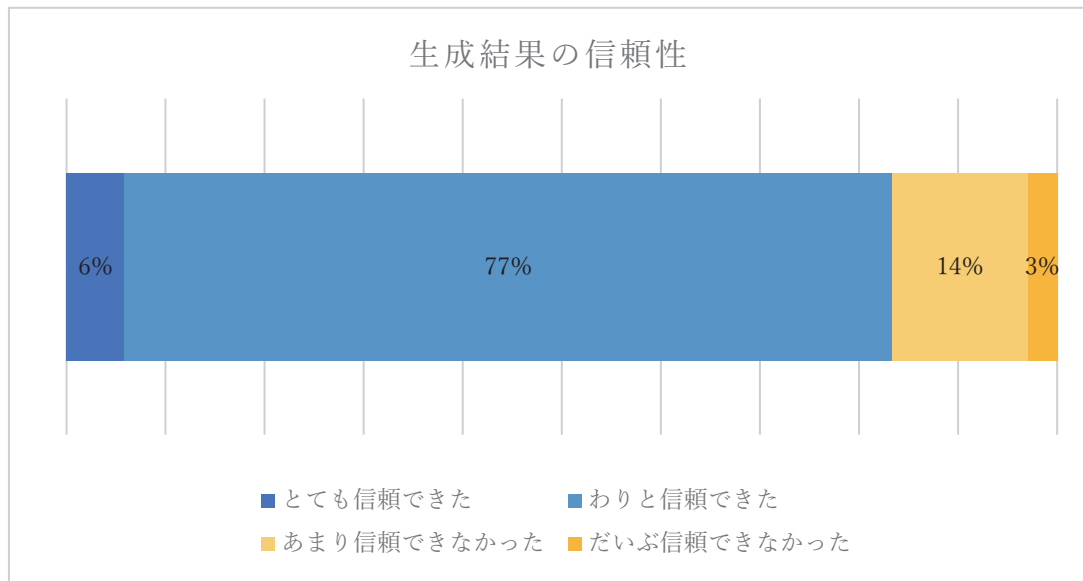
3. 職務分析作業について



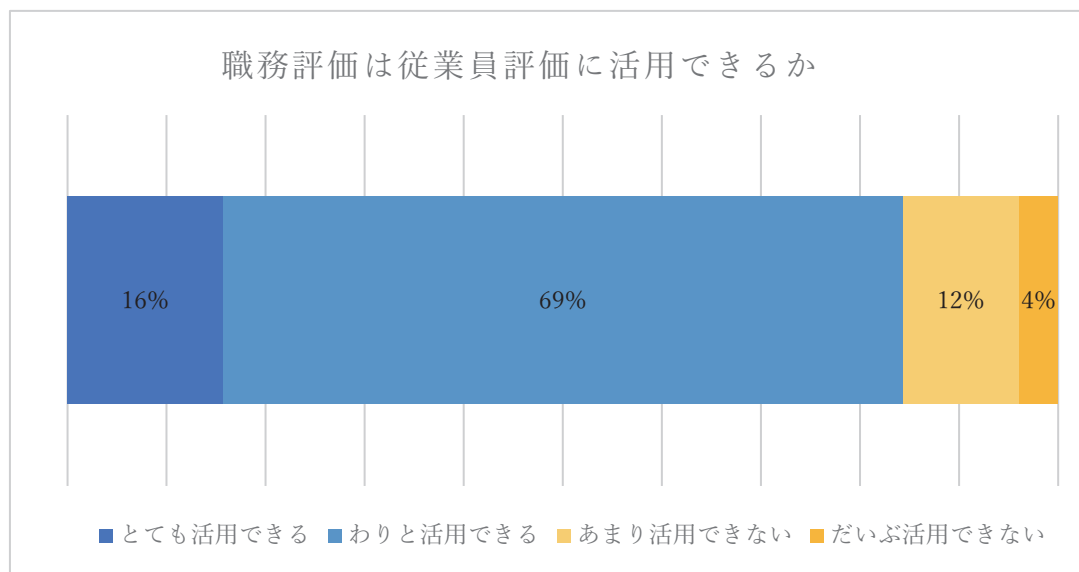


4. AI について





5. 職務評価入力について



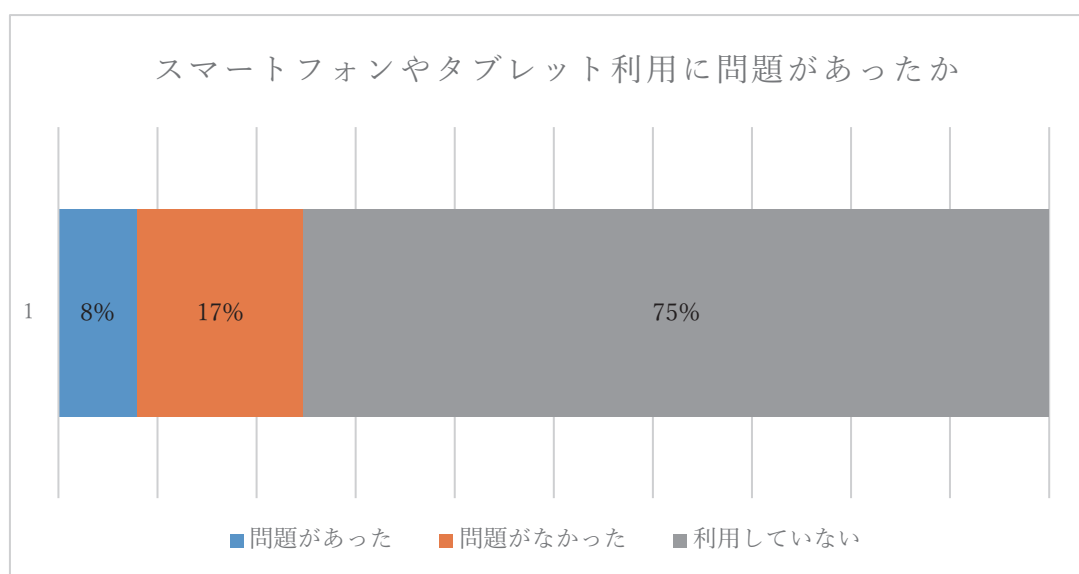
「あまり活用できない」、「だいたひ活用できない」と回答された主な自由記述

1. UI や画面の表現、見せ方に関する問題

評価項目が多すぎてやり方に工夫が必要
一画面で見渡せないため分かりにくい

2. 追加機能に関すること

評価結果の詳細分析機能が欲しい



「問題があった」と回答された主な自由記述

1. 画面表示・情報量に関する問題

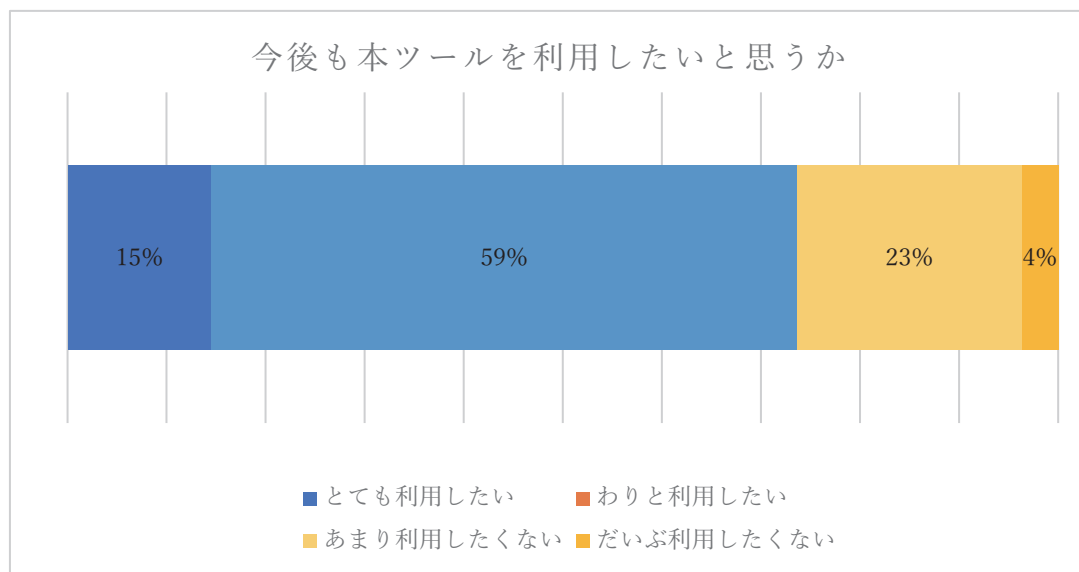
スマホで見える範囲が狭く、情報量が多すぎる

小さすぎて見えにくい、ページの中に展開できるようにすると良い

2. PC での問題

パソコンで利用に問題がある

6. その他項目について



上記回答の主な自由記述

1. ポジティブな評価

「作業効率が向上する」「手間が減る」「便利」などの評価
 「使いやすい」「簡便に作成できる」
 「AI による提案が有用」「効率化できる」「職務の実際を理解する助けになる」
 「今後の利用予定がある」「他業種にも役立つ」「セミナーや企業訪問に活用できる」

2. ネガティブな評価

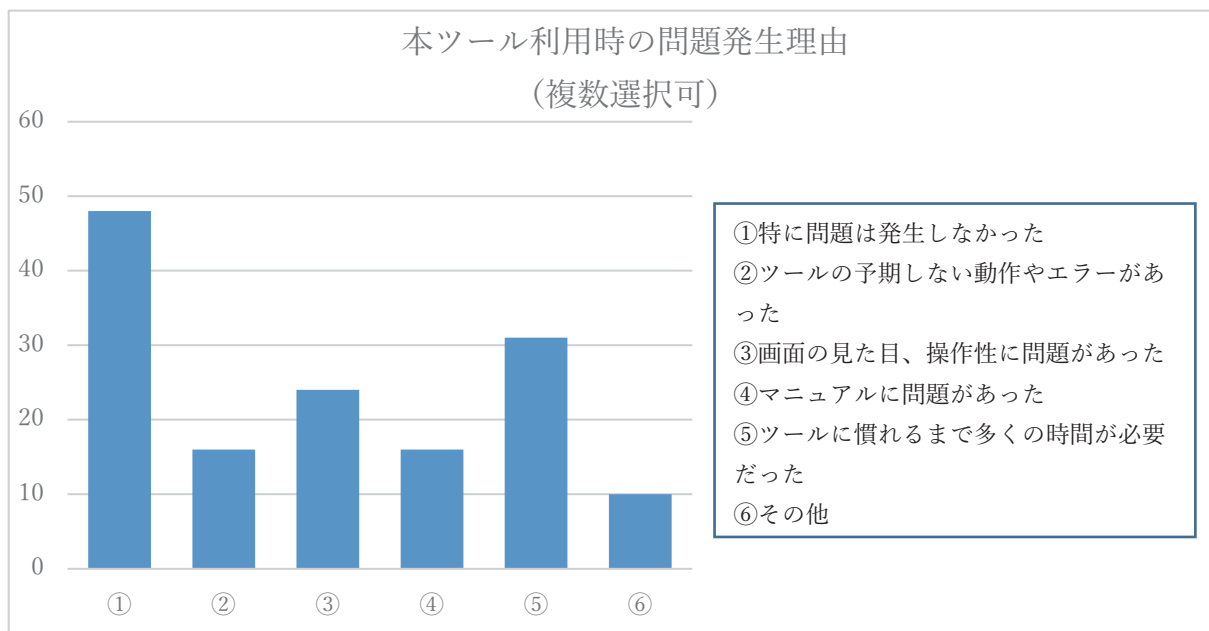
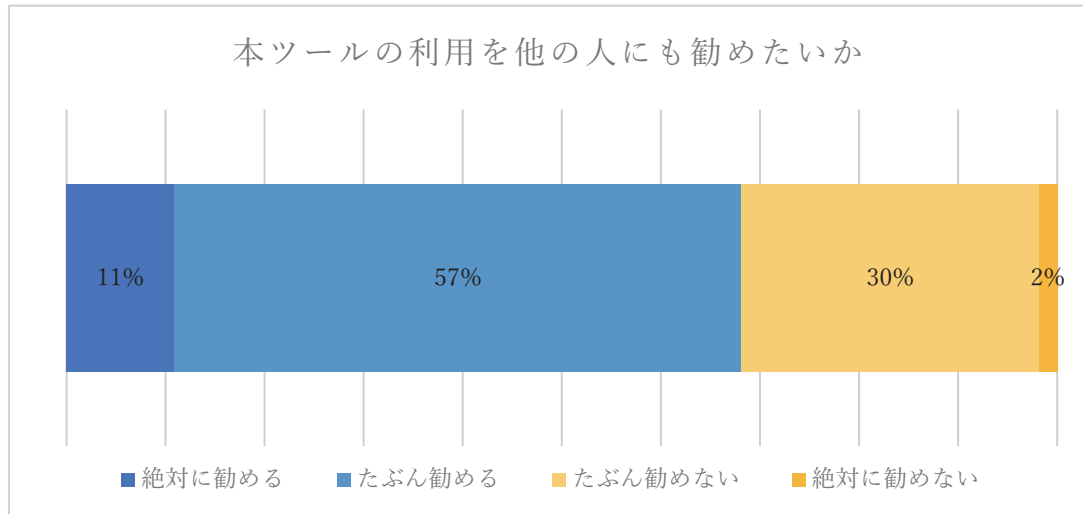
「作業負荷が多い」「体系の作成に時間がかかる」
 「使い方が難しい」「操作に時間がかかる」「パソコンでの操作が良くない」
 「AI の提案が職務の実際と乖離する可能性がある」「AI に分析を委ねることへの不安」
 「使う機会が少ない」「必要性を感じない」「業界の特徴を捉えていない」

3. 問題点や改善点に関するフィードバック

「応答なしになる」「体系のデータが十分でない」「情報量が多すぎる」
 「事前にどんな項目があるか理解する必要がある」「絞り込みを対話形式にすると良い」

4. その他

「まだ十分に活用できていない」「今後に期待している」



利用時の問題発生に対する主な自由記述

1. UI/UX に関する問題点

「画面右下の AI 生成ウィンドウが小さく、見にくい」「表示範囲が限られている」
「ウィンドウのサイズ変更ができない」「データ移動がスムーズではない」
レイアウトの改善要望: 「メニューバーの色が見にくい」「色分けされていないため見づらい」

2. AI 生成に関する問題点

エラーの不明確さ: 「エラーメッセージが何を意味するのかわからない」「生成結果にエラーが出るが、理由が不明」

結果の信頼性に関する懸念: 「AI が作成した結果とデータベースの判別がつかない」「AI の生成結果が期待に沿わない」

3. 操作ガイドに関するフィードバック

マニュアルのわかりにくさ: 「操作ガイドに抜けがある」「マニュアルだけでは操作が難しい」

システムの理解が必要: 「操作の前提として職業能力開発体系の知識が必要」「用語や定義を理解することが重要」

4. システムのパフォーマンスや機能に関する問題点

システムの遅延や停止: 「ページが応答しなくなる」「生成に時間がかかり、処理が中断される」「ダウンロードが途中で止まることもある」

改善提案: 「職務の評価項目を部門別に絞り込める機能が必要」

5. 期待と現実のギャップ

AI に対する過度な期待と現実のギャップ: 「AI の機能が思ったより限定的」

使用頻度の低さや利用環境の制約: 「業種や職務によって使用が制限される」「利用回数を増やさないと慣れない」

6. ポジティブな点や改善提案

「利用回数を増やせば、使いこなせるようになる」「マニュアルの改善で使いやすくなる」

「AI 生成結果の表示方法を改善」「レベル設定や警告メッセージの明確化」

①本ツールに追加してほしい機能の主な自由記述

1. ユーザーインターフェースの改善

画面右下のウィンドウが小さく見にくいいため、ウィンドウのサイズを変更可能にする。
識別番号の付与や、ドラッグ&ドロップで職務を並べ替えたり移動できる機能の追加。

2. AI 生成機能に関する改善

生成結果が小さく表示されることや、表示が見えないなどの問題を解消するためにポップアップ画面や大きく表示する。

AI 生成の結果を柔軟に修正・カスタマイズできるようにする。

「知識及び技能・技術」の表現に統一性を持たせるエラー修正や生成失敗の原因を示すフィードバック機能の追加。

3.職務評価の機能

○×の確認が多すぎるため、回答数を制限する機能やレベル（数値）で評価できる仕組みを追加。

新人やベテラン向けに異なるレベルでの評価を可能にする仕様にする。

エクセルデータにおけるスキルマップの作成や欠けているスキルを色で示す機能。

4.ガイドやチュートリアルを提供

ビジュアル的にわかるチュートリアルを追加。

初めて使うユーザー向けの使い方ガイドやヒントの表示。

5.データ連携と保存機能

事業所情報システムとの連携や、作業途中での一時保存、途中でもダウンロードが可能な機能を追加。

6.スキル開発やセミナー情報の連携

能力開発セミナーの推奨や施設検索の連携機能の追加。

②本ツールに関する意見や感想の主な自由記述

1. ツールの使いやすさ

慣れると仕事の効率化に繋がり、非常に有用である。

既存の体系データの活用や AI による生成機能が高評価。

2. 発展性と期待

ツールがさらに発展し、組織の基盤的なツールとして活用されることを期待している。

体系作成の支援に十分活用できる可能性が高い。

3. エラー対応や説明不足

エラーが発生した際の説明が不十分で、利用者が挫折する可能性がある。

マニュアルやガイドが不足している。特に初心者向けの説明や対応が求められる。

4. 業種・職種の対応範囲

一部の業種や職種には対応が薄い、または情報が不足していると感じる。

AI による分析が業種・職種に応じて十分に機能していない。

5. インターフェースや使い勝手の向上

UI の視認性やナビゲーションの工夫が必要。

6. 職務分析の精度や効率化

複数業種の職務分析が一貫しない、AI の生成精度がまだ十分でない。

特定の機能（例えば訓練コースの連携）が不足している。

7. 社会的意義やリ・スキリングへの対応

現行のツールが、外部労働市場やリ・スキリングの社会的要請に応じるためには、企業間で共通した能力体系を導入すべき。

8. 能力開発の可視化や連携強化

スキル評価だけでなく、能力開発に結びつける機能の強化。

9. その他の要望:

企業の規模や業種に応じた自動生成機能の充実に期待。